

平成 28 年度事業計画書 (期間 : 平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

1. ボディビル・フィットネスの普及及び指導並びに振興

(1) 日本体育協会への加盟促進

・地方連盟での加盟を促進することを目標として、体協加盟促進委員会を中心にプロジェクトチームを結成し、期限を設けて施策を実行する。

(2) 選手権大会の実施と協力 (JBBF 主催大会・ブロック大会の開催予定)

【JBBF 主催大会】

JBBF 内に実行委員会を設け、開催地の地方連盟担当者をこの実行委員会のメンバーに任命し、予算作成から係わることで、JBBF 主催大会の運営を円滑に進める。

- ・ 8 月 7 日 第 27 回 ジャパンオープン選手権 上田市
- ・ 8 月 21 日 第 20 回 日本クラス別男子ボディビル選手権大会 川崎市
日本クラス別女子フィジーク選手権大会
- ・ 9 月 4 日 第 24 回 日本女子チャレンジカップフィジーク選手権 品川区
第 16 回 ミス 21 健康美大会
- ・ 9 月 18 日 第 28 回 日本マスターズ選手権 金沢市
- ・ 9 月 24～25 日 第 21 回 オールジャパンミスフィットネス選手権 仙台市
第 10 回 オールジャパンミスボディフィットネス選手権
第 3 回 オールジャパンメンズフィジーク選手権
第 3 回 オールジャパンフィットネスビキニ選手権
第 2 回 オールジャパンメンズフィットネス選手権
第 8 回 日本クラシックボディビル選手権
- ・ 10 月 2 日 第 62 回 男子日本ボディビル選手権 大阪市
第 34 回 女子日本フィジーク選手権
第 28 回 日本ジュニアボディビル選手権
第 11 回 全国高校生ボディビル選手権

【ブロック大会】

- ・ 5 月 3 日 第 24 回 東京オープン選手権 東京/北区
- ・ 7 月 10 日 第 12 回 オール関西フィットネス選手権 大阪市
第 20 回 関西ボディフィットネス選手権
第 6 回 ミス健康美関西オープン選手権
- ・ 7 月 18 日 第 30 回 東京クラス別選手権 葛飾区
第 13 回 東京ボディフィットネス選手権
- ・ 7 月 31 日 第 16 回 関東クラス別選手権 千葉市
- ・ 8 月 7 日 第 46 回 東海クラス別選手権 岐阜
第 46 回 東海マスターズ選手権
- ・ 8 月 14 日 第 11 回 男子西日本ボディビル選手権 愛知
第 11 回 女子西日本フィジーク選手権
第 51 回 男子東京ボディビル選手権 葛飾区
第 34 回 女子東京フィジーク選手権

	第2回	男子東京フィジーク選手権	
	第34回	マスターズ東京ボディビル選手権 40才以上	
	第27回	マスターズ東京ボディビル選手権 50才以上	
	第14回	マスターズ東京ボディビル選手権 60才以上	
	第34回	ジュニア東京ボディビル選手権	
	第2回	男子ニューカマー東京ボディビル選手権	
	第2回	東海オープンメンズフィジーク選手権	津市
	第2回	東海オープンフィットネスビキニ選手権	
・8月21日		関東オープン・メンズフィジーク大会	川崎市
・8月28日	第43回	男子関西ボディビル選手権	京都市
	第36回	女子関西フィジーク選手権	
	第16回	男子関西マスターズボディビル選手権	
	第35回	関東ボディビル・フィットネス選手権	笠間市
・9月4日	第43回	男子東北北海道ボディビル選手権	十和田市
	第23回	女子東北北海道フィジーク選手権	
	第18回	東北北海道マスターズ選手権	
	第2回	東北北海道ミスボディフィットネス選手権	
	第15回	男子関西クラス別ボディビル選手権	兵庫県
	第14回	男子中国四国ボディビル選手権	広島県
	第8回	中国四国メンズフィジーク・オープン選手権	
	第2回	中国四国フィットネスビキニ・オープン選手権	
	第50回	日本社会人ボディビル選手権	品川区
・9月11日	第17回	男子東日本ボディビル選手権	宇都宮市
	第8回	女子東日本フィジーク選手権	
	第8回	女子東日本ボディフィットネス選手権	
	第41回	北陸甲信越男子ボディビル選手権	福井県
	第33回	北陸甲信越女子フィジーク選手権	
	第10回	北陸甲信越マスターズ男子ボディビル選手権	
・未定	第46回	西海男子ボディビル選手権	
	第21回	西海男子マスターズボディビル選手権	
	第21回	西海女子フィジーク選手権	
	第2回	西海男子フィジークオープン選手権	
	第3回	ミス健康美東海オープン大会	
	第3回	男子南九州ボディビル選手権	
	第3回	女子南九州フィジーク選手権	
	第3回	南九州マスターズ選手権	
	第46回	四国ボディビル選手権	
	第19回	マスターズ四国ボディビル選手権	
	第25回	九州沖縄クラス別ボディビル選手権	
	第4回	九州沖縄ボディフィットネス選手権	
	第61回	九州沖縄男子ボディビル選手権	
	第35回	九州沖縄女子フィジーク選手権	
	第35回	九州沖縄男子マスターズ選手権	

【その他】

- ・JBBF 登録選手以外の参加を認めたオープン大会の実施
- ・ベストボディジャパンコンテストへの協力及び相互連携

(3) 国際組織への加盟及び役員並びに選手の派遣

①IFBB（国際連盟）、AFBF（アジア連盟）に加盟し、役員を派遣している。

②我が国のボディビル界を代表し、国際組織の総会へ出席している。

- ・IFBB 総会への出席：11月3日～7日、スペイン
- ・AFBF 総会への出席：5月18日～22日、北京

③国際大会への役員及び選手の派遣計画（派遣選手数に自費派遣選手数を含む）

開催日	国際大会名	開催場所	派遣 役員数	派遣 選手数
5/18 ～22	50th AFBF Asian Bodybuilding and Fitness Championships	中国 北京	2	12
9/24 ～10/3	5th Asian Beach Games	ベトナム ダナン	1	3
11/3 ～7	World Men's Championships	スペイン ベニドーム	2	5
11/11 ～13	World Fitness Championships	ポーランド	2	8
12/2 ～5	World Junior and Master Championships	ドミニコ サントドミニゴ	1	3
未定	Arnold Classic Columbus	アメリカ コロンバス	1	4

(4) アンチ・ドーピングの徹底

①アンチ・ドーピングセミナー受講機会の増加

- ・年6回のセミナー開催スケジュールをホームページに掲載する。
- ・加盟クラブは、最低でも年1名を受講させる義務を負う。

②始末書（誓約書）の提出

- ・陽性選手その他、所属クラブ、所属地方連盟の責任を明確化する。

③指導者の連帯責任制の実施

- ・選手登録時に、所属クラブの指導者氏名を記載し、指導者の自覚を促す。

④罰則金の改定

- ・増額へ見直しを行う。

⑤コーチ・パーソナルトレーナーへの資格付与

- ・アンチ・ドーピングセミナーを受講し、一定以上の点数を取った者に資格を付与する。

(5) 選手強化のための方策と検討

①JOC ジュニア特別強化選手の選考及び指導

- ②強化合宿と強化プログラムの作成と実施
 - ③公益財団法人日本オリンピック委員会の各委員会への参加
 - ④ジュニア選手権、高校選手権に女子部門を新設
 - ⑤選手層の拡大（フィットネス競技、女子競技、障がい者）
- (6) 制度改定による登録会員の拡大（選手/指導者/審査員、個人愛好者）
- ①選手登録制度の改定
 - ・競技人口を増やし、財務の安定化に繋げる。
 - ・選手登録区分ごとに出場可能な競技会の明確化を図る。
 - ・個人登録選手ごとの受講履歴を管理する。
 - ②公認指導員認定規程、及び公認審査員認定規程の改定
 - ・5年ごとの更新講習（新知識の吸収）受講の義務化を図る。
- (7) 女性競技指導者の育成
- ①「競技ルールの説明&審査システム講習会」の受講機会の増加
 - ・最低でもブロック毎に年1回の開催
 - ②講習会のJBBF公認化
- (8) 広報機能の強化
- ①広報戦略（価値向上）の策定
 - ・専門家からの意見聴取
 - ②選手等のマスコミ出演の継続強化
 - ・TV局、プロダクション等への働きかけ
 - ③JBBF関係者への情報伝達の迅速・簡素化
 - ・会員専用ホームページの作成
 - ④社会貢献活動の継続
 - ・ユニセフのチャリティ募金活動（ラブウォーク、ハンドインハンド）への協力
 - ・ユニバーサル駅伝（障害者イベント）への協力
 - ・ニューススポーツフェスティバル（東京都）への協力
- (9) 事業収益の拡大と経費削減による財務の改善
- ・協賛企業の獲得
 - ・業務の効率化による経費削減（選手他登録申込一元管理システムの構築）
 - ・大会収益の改善
- (10) 助成金事業の充実強化
- ①公益財団法人日本オリンピック委員会
 - ・選手強化NF事業補助金（国際大会派遣他）
 - ②独立行政法人日本スポーツ振興センター振興くじ助成
 - ・ドーピング検査、ジュニア・高校生大会の開催、日本マスターズ大会の開催

以上